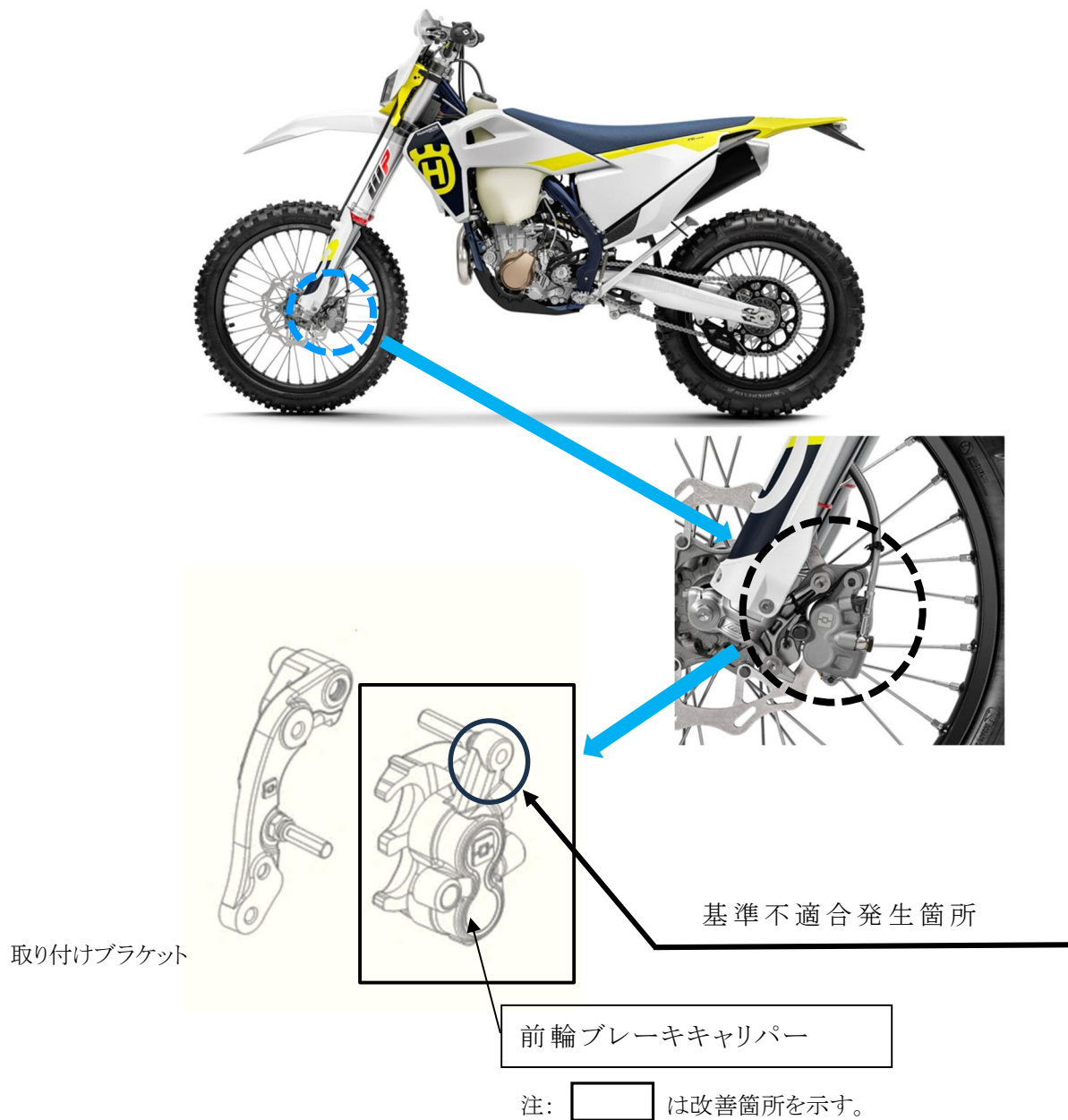


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

前輪ブレーキキャリパーにおいて、機器管理が不適切なため、ブラケット取付部の強度が不足しているものがある。そのため、走行中の負荷によりブレーキキャリパーブラケット取付部にひびが入り、そのまま走行を続けると、最悪の場合、当該箇所が破損して脱落し、前輪ブレーキが操作不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、前輪ブレーキキャリパーを点検し、不具合品が取り付けられている場合は対策品に交換する。

識別：改善実施済車には、フレームヘッドパイプ車台番号末尾付近に黄色のペイントマークを塗布する。